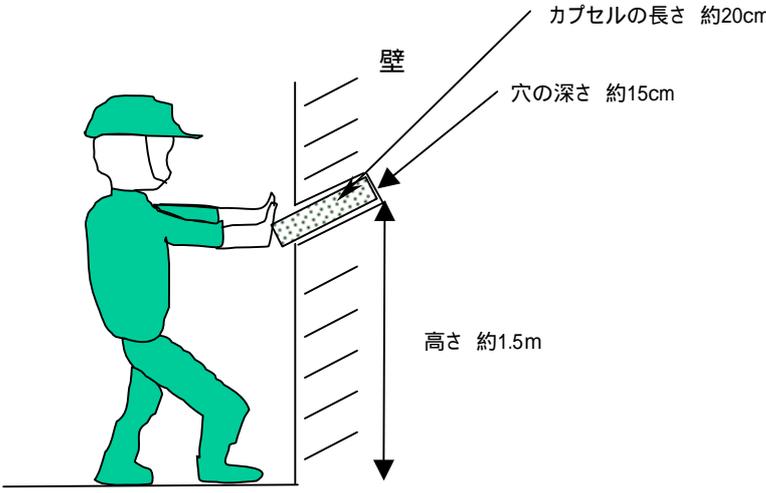


区分：

号機	7号機	
件名	原子炉建屋（管理区域）におけるけが人の発生について	
不適合の概要	<p>平成 20 年 10 月 21 日午前 10 時 45 分頃、7号機原子炉建屋地下 1 階（管理区域）において、配管の耐震強化工事を行っていた協力企業作業員が、アンカーボルト*を固定するためのカプセル入り固着剤（ガラス製）を壁に空けた穴に挿入する際に、誤ってカプセルを割り、破損したガラスで左手を負傷しました。このため、業務車で病院へ搬送し、診察を受けました。</p> <p>なお、作業員の身体に放射性物質による汚染はありません。</p>  <p>* アンカーボルト 建屋の躯体部に金物を取り付ける固定用の鉄製ボルト。</p>	
安全上の重要度 / 損傷の程度	<p>< 安全上の重要度 > 安全上重要な機器等 / <u>その他設備</u></p>	<p>< 損傷の程度 > 法令報告要 法令報告不要 調査・検討中</p>
対応状況	<p>診察の結果、左手薬指と小指の屈筋腱^{くつきんけん}、神経、血管の断裂と診断されました。</p> <p>今後、同様の事象が生じない様に注意喚起するとともに、作業手順の明確化を図り、再発防止に努めます。</p>	